プレスリリース

サントリー食品インターナショナル株式会社がラベル印刷に旭化成の AWP™水洗浄フレキソ印刷樹脂版を選択

地球環境に優しいフレキソ印刷樹脂版をペットボトル用ラベルの印刷に採用することで、これまでの印刷プロセスに比べ、CO_2 排出量が約 30%削減されると予想されます

2024 年 4 月 15 日東京（日本）及びブリュッセル（ベルギー）発：旭化成株式会社（本社：東京）および子会社のアサヒフォトプロダクツは、本日、サントリー食品インターナショナル株式会社（本社：東京）が 550 ml ペットボトルの飲料ラベルの印刷に AWP™水洗浄フレキソ印刷樹脂版を採用すると発表しました。これは、日本の飲料産業で初めてラベル印刷に AWP™フレキソ版が使用される事例となります。この次世代フレキソ印刷技術の導入において、旭化成は株式会社フジシールインターナショナルに協力を仰ぎました。フジシールの調査によると、この印刷樹脂版の切り替えにより、従来の印刷樹脂版に比べ CO_2 排出量が約 30%削減されると予想されます。

フレキソ印刷は、世界中で広く採用されている印刷技術です。現在主に使用されているのは、製版プロセスの洗浄工程で有機溶剤ベースの洗浄液を必要とする溶剤洗浄印刷樹脂版です。旭化成が製造・開発した水洗浄印刷樹脂版は、水ベースの洗浄液を使用するため、より地球環境に優しい仕様となっています。サントリー食品インターナショナルでラベル印刷に採用された AWP™水洗浄印刷樹脂版は、サントリー九州熊本工場ですでに使用されています。同工場では、これまで溶剤洗浄印刷樹脂版を使用していました。

世界中の人々の人生と生活に貢献するという旭化成のグループミッションを背景に、旭化成は、これからも飲料ラベル印刷で溶剤洗浄印刷樹脂版の代わりに AWP™水洗浄印刷樹脂版ファミリーを採用するよう働きかけて参ります。これにより、印刷が環境に与える影響を低減することが期待され、持続可能な社会の達成に貢献することができます。

環境に調和した旭化成とその子会社であるアサヒフォトプロダクツの製品およびサービスに関する詳細は、www.asahi-photoproducts.com

を参照してください。

End

アサヒフォトプロダクツについて

アサヒフォトプロダクツは 1973 年に設立されました。百年の歴史を誇る旭化成株式会社の子会社であり、フレキソ樹脂版の開発におけるパイオニア的存在です。アサヒフォトプロダクツは、高品質なフレキソ印刷技術を開発し、イノベーションを継続すると共に、環境に配慮した印刷を推進することを目標に掲げています。 でアサヒフォトプロダクツをフォローしてください。

詳細情報については、www.asahi-photoproducts.com をご覧ください。

プレス連絡先：
Dr. Dieter Niederstadt
Asahi Photoproducts Europe n.v./s.a.
dieter.niederstadt@asahi-photoproducts.com
+49(0)2301 946743

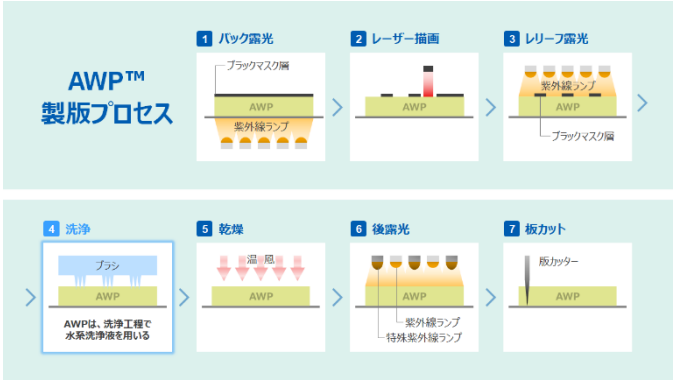
画像とキャプション

画像 1



キャプション：AWP™印刷樹脂版を使用して印刷されたラベルが貼られたサントリー飲料ボトル

画像 2



キャプション：旭化成の AWP™水現像印刷樹脂版は、上の図の製版プロセスによって有機溶剤の使用を排除します